

●手続きの流れ

交付申請書の提出から交付決定までは約2週間、実績報告書兼請求書の提出から補助金の支払までは約2か月かかります。審査期間短縮のご要望には応じかねますので、期間に余裕をもってお申込みください。



住宅を脱炭素化する補助金があります!

名古屋市では、二酸化炭素(CO₂)の排出を少なくする住宅の普及をめざし補助を行っています。

●対象となる機器及び住宅

区分	主な要件	補助金額
一 体 的 導 入	太陽光発電設備	築10年超の戸建住宅 ^{※1} 30,000円／kW (上限6.5kW)
	HEMS	築10年以下の戸建住宅 ^{※1} 20,000円／kW (上限6.5kW)
	蓄電システム	新築の戸建住宅 ^{※1} 10,000円／kW (上限6.5kW)
	V2H充放電設備	集合住宅 ^{※1} 25,000円／kW (上限9.99kW)
ZEH	市内の住宅に、太陽光発電設備・HEMS・蓄電システム又はV2H充放電設備を同時に導入 (新築住宅・既存住宅対象)	10,000円／件
ZEH+ ^{※3}	どちらかを選択	15,000円／kWh (上限8kWh)
ZEH+ ^{※3}	国のZEH補助 ^{※2} を受ける新築住宅	50,000円／件
ZEH+ ^{※3}	国のZEH+補助 ^{※2} を受ける新築住宅	100,000円／件
ZEH+ ^{※3}	蓄電システム	200,000円／件
V2H充放電設備	ZEH,ZEH+と蓄電システムを同時に導入	15,000円／kWh (上限8kWh)
蓄電システム	新たに設置または設置された新築住宅等 ^{※4} の購入	50,000円／件
断熱窓改修	既設の太陽光発電設備に接続	15,000円／kWh (上限8kWh)
エネファーム	新たに設置または設置された新築住宅の購入 ^{※6}	補助対象経費の1/3 (上限200,000円) 30,000円／件

※1 それぞれの住宅の要件については、要録や申請の手引きで確認してください。

※2 税込産業省、国土交通省または環境省が実施するZEH及びZEH+への補助事業

※3 LCCM住宅も補助の対象です。詳しくは、要録や申請の手引きで確認してください。

※4 事業所への設置も補助対象です。

※5 経済産業省、国土交通省または環境省が実施する断熱窓改修への補助事業

※6 手続きの流れについては裏面をご覧ください。

詳しくは、申請の手引き等をご覧ください。

また、申請書類や申請の手引き等は名古屋市公式ウェブサイトからダウンロードすることができます。

住宅を脱炭素化しよう!

光熱費の削減、生活の質の向上、
健康リスクの低減、災害対策など
メリットいろいろ！

太陽光発電設備 補助対象

太陽エネルギーを電気に変換して使用します。

- 電気代を削減し、余った電気は売電できる
- 日差しがあれば停電時にも電気が使える

エネファーム 補助対象

都市ガスなどから取り出した水素を利用して発電し、
その時に発生する熱を給湯等に使用します。

- 少ないエネルギーで給湯できる
- 停電時にも電気が使える

蓄電システム 補助対象

太陽光発電設備で発電した電気を使いながら
余った電気を蓄電します。

- 太陽光発電設備で発電した電気を無駄なく使える
- 停電時にも電気が使える

ZEH ゼッヂ ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス

住宅の高断熱化と高効率設備により、快適な室内環境を保ちながら、
できる限りの省エネルギーに努め、さらに、太陽光発電等によりエネルギーを創り出すことで、
家庭で消費する年間のエネルギー量が正味(ネット)でゼロ以下になる住宅のことをいいます。

ZEH+ ゼッヂプラス (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス・プラス)

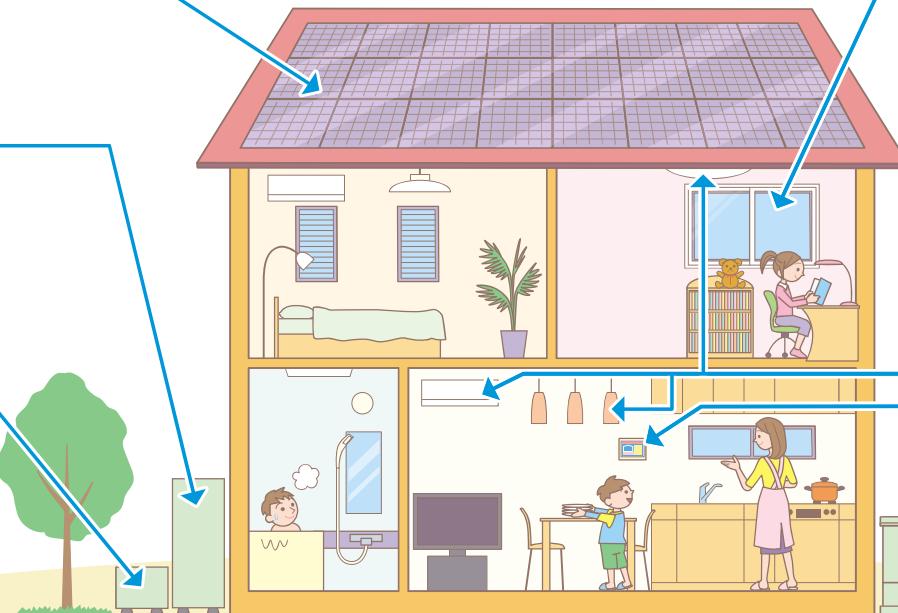
ZEHより更なる省エネルギーに努めた住宅で、太陽光発電設備等で創ったエネルギーの
自家消費率を向上させた住宅のことをいいます。

ZEH水準を満たすリフォームを支援します！

住宅金融支援機構のグリーンリフォームローンSの利用者に対する利子補給等

- 名古屋市内に所在する住宅の所有者が、住宅金融支援機構の融資であるグリーンリフォームローンSを利用し既存住宅のZEH化リフォームを行う際に、ご活用いただけます。
- 上記の融資を受ける際に最長10年間利子補給（上限あり）
- 融資で必要な適合証明書発行手数料を補助（上限15万円）

利子補給等のお問い合わせ先：住宅都市局住宅企画課 TEL 052-972-2944



断熱窓改修 補助対象

窓の断熱性を高めます。

- 光熱費の削減
- 「夏涼しく」「冬暖かい」快適空間に
- ヒートショック対策
- 防音効果・防犯対策・結露の軽減が期待できる

高効率エアコン・LED照明

- 光熱費の削減

HEMS ホーム・エネルギー・マネジメント・システム

エネルギーを“見える化”し、家電等の使用を最適に管理します。

- 節電意識の向上
- 家電の自動制御による節電

V2H充放電設備 補助対象

電気自動車等に太陽光発電設備で創った電気を充電するとともに、夜間や停電時には電気自動車等の電気を住宅で使用することができます。

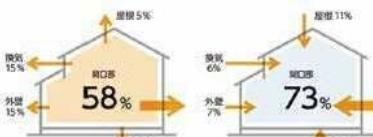
- 電気自動車等が車としても、蓄電システムとしても使える
- 太陽光発電設備で発電した電気を無駄なく使える



断熱窓改修のメリットについて

- 住宅では、窓の開口部からの熱の出入りが最も多く、冬の暖房使用時には室内の約6割が窓から逃げ、夏の冷房使用時には室外から侵入する熱の約7割が窓から入ってくると言われています。

- 熱の出入りの多い窓を断熱改修することで、様々なメリットがあります。



左：冬の暖房使用時
右：夏の冷房使用時
出典：(一社)日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター
「省エネ建材で、快適な家、健康な家」

断熱窓改修した人の声

季節を問わず
快適に過ごせている

遮音性が上がり、
外の音が気にならなくなった

カビや結露が
発生しづらくなっている

光熱費が
安くなった

（公財）北海道財團
「既存住宅における断熱
リフォーム支援事業」
アンケート調査結果より